

北見武道通信

ニュースレター

【柔道協会情報】秋期昇段審査会において形講習会を実施

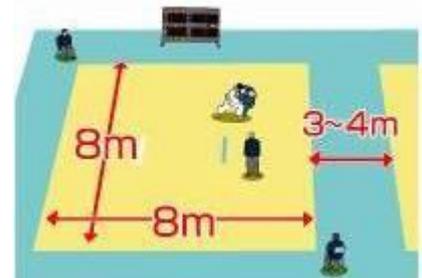


10 月 9 日(日)北見北斗高校武道場において北見柔道連盟(武藤弘司会長)主催の、秋期昇段審査会並びに形講習会(「投げの形」・「固めの形」)が行われました。

※ 国際柔道連盟(IJF)試合審判規定 【試合場の大きさ】

オリンピック、世界選手権大会

などの IJF 公式試合では、**試合場内を8m×8m**で行います。2つ以上の試合場が隣接する場合は、**両試合場内の間には3m~4mの共用の安全地帯**が設けられます。※IJF主催4大会以外の大会では、危険地帯に赤畳を使用することも可能とされていることから、原則として国内で開催される大会では従来通り危険地帯に赤畳を使用します。



— 全日本柔道形競技大会に中澤兄弟が3年連続出場! —

北見市柔道協会員の中澤伸一(六段)中澤 正(五段)が10月23日(日)で行われる「平成23年度全日本柔道形競技大会」に出場することが決まっています。二人は2歳違いの兄弟で子供の頃から柔道を行い意気も合うことから上位入賞が期待されています。

【第 45 回市民体育祭協賛市民弓道大会の開催】

10 月 10 日体育の日、北見市立弓道場において北見市弓道連盟主催による第 45 回市民体育祭協賛市民弓道大会が開催されました。午前 9 時から市立体育センターで開催された総合開会式では、各章の表彰式が行われ、有功章には北見北斗高校弓道部や北見市弓道会の鈴木利美さんらが受賞されました。競技には高校生 130 名、一般・大学生 57 名が参加し、入部してから初の大会に挑む高校生 1 年生の姿も多々見受けられ、緊張のなか「ヨシッ」という声援が日没まで射場に響いていました。



【第 16 回北見市総合武道祭開催】

10 月 15 日(土)北見市立体育館・北見市立弓道場にて、第 16 回北見市総合武道祭が、北見経済センターにて東北 4 県地酒フェスが盛大に開催されました。当日は多くの来場者で賑わい、各団体の演武を見入っていました。恒例のビールパーティでは、多くの方が東北 4 県の地酒に舌鼓を打っていました。詳細は、次号より写真を交え毎号ご紹介いたしますので、お楽しみに。

